



## 2025年茨城県最強ダブルス選手権 大会要項

|           |  |
|-----------|--|
| 大会名称      | 茨城県最強ダブルス選手権   |
| 予選会場      | ①04月05日（土）つくばねカントリークラブ<br>②04月15日（火）ザ・インペリアルカントリークラブ・中東<br>③04月22日（火）扶桑カントリー倶楽部・東南<br>④04月30日（水）ワンウェイゴルフクラブ<br>⑤05月02日（金）古河ゴルフリンクス<br>⑥05月19日（月）土浦カントリー倶楽部・南西<br>⑦05月22日（木）PGM石岡ゴルフクラブ<br>⑧05月30日（金）サミットゴルフクラブ<br>⑨05月31日（土）ザ・オーシャンゴルフクラブ<br>⑩06月05日（木）江戸崎カントリー倶楽部・南 |
| 決勝会場      | 07月09日（水）GOLF5カントリーサニーフィールド  |
| 競技方法      | 18ホール・ストロークプレー（ダブルススクランブル・スクラッチ競技）<br>1ペア2名でティショットを打ちベストポジションのボールを選択し、その地点から<br>2名が打ちカップインまで繰り返す、カップイン時点でスコア確定する<br>最低1名あたりティショットを5ホール選択しなければならない<br>ホールアウト時点で条件をクリアできない場合は1ホールにつき2打罰とする   |
| タイの決定     | 18番ホールからカウントバック  |
| ゴルフ規則     | JGAゴルフ規則および本大会ローカルルールを適用   |
| 競技委員の裁定   | 競技委員はローカルルールの条件を修正する権限を有し、競技委員の裁定は最終である  |
| エントリー費    | 予選・決勝ともに1ペア10000円  |
| 定員        | 予選20ペア・40名/上位40%が決勝へ進出<br>決勝80ペア・160名  |
| 参加資格      | 2名1ペアで構成されたアマチュアゴルファーで年齢性別は問わず<br>ペアのどちらか1選手が①～④の条件を1つ満たすペア<br>①茨城県内に在住<br>②茨城県内に勤務・在学<br>③茨城県内のゴルフ場会員（正・平日などは問わない）<br>④茨城県内のゴルフ場友の会等会員  |
| ドレスコード    | 各会場HPにて確認し規定されているものを遵守すること   |
| レジストレーション | 事前に発表する組合せ表に開始時刻を明記する  |
| 指定練習日     | 各会場ともに指定練習日を設けておりません   |
| 賞金        | 決勝/1位200000円・2位100000円・3位50000円（2選手1ペアの合計金額）   |
| 注意事項      | 参加選手の個人名、競技結果の公表、その他広報のため目的に反しない範囲で<br>写真・動画・インタビューなどを一般に公開することに予め承諾を要します<br>予選複数会場へのエントリーは認められます<br>反社会的勢力に属する、またはそれに準ずる場合参加はできません  |

# 2025 茨城県最強ダブルス選手権 予選大会要項

## 開催日および場所

2025 年 4 月 5 日(土曜日) つくばねカントリークラブ

## 参加資格

アマチュアゴルファーで年齢性別は問わず、ペアのどちらか1選手が1~4の条件を1つ満たすペア

- 1.茨城県内に在住
- 2.茨城県内に勤務・在学
- 3.茨城県内のゴルフ場会員(正・平日などは問わない)
- 4.茨城県内のゴルフ場友の会等会員

## 競技の条件

1. 本競技には、日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 本競技は、18ホールストロークプレー(ダブルススクランブル方式)としタイがあった場合は18番からのカウントバックで順位を決定する。
3. ホールとホールの間での練習は禁止する。これに違反した場合、次のホールで2罰打を加える。ただし最終ホールの場合はそのホールで罰を受けるものとする。
4. ハーフターン時、練習グリーンにてパッティング練習を行うことを認める。
5. 本競技は、1970年以前に誕生し2025年に55歳になるプレイヤーをシニアと規定する。
6. 参加申込は2025年1月15日から2025年3月29日までとする。  
エントリーフィーは1ペア10000円(税込)

## 競技委員会の裁定

委員会はローカルルール、競技の条件を修正する権限を有し全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

## 使用ティーマーカー

男子バックティー(青)・男子シニアレギュラーティー(白)・女子レディースティー(赤)とする。

## ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 10番ホール、13番ホール、18番ホールにおいてアウトオブバウンズの境界を越えた球がアウトオブバウンズの区域と別のホールに止まっていた場合でもアウトオブバウンズの球とする。
3. 修理地は青杭を立てその境界を標示し、プレー禁止区域とする。
4. コース内の池はすべてペナルティーエリアとし、その境界は赤杭ないし赤線、黄杭ないし黄線をもって標示する。
5. コース内にあるにあるすべての人工物は(枕木、スプリンクラー、樹木の支柱、樹木保護の巻網など)動かさない障害物として扱うものとする。
6. コース内の管理用道路、カート道はプレー禁止区とし救済を受けなければならない。
7. 競技中にルールに関する疑義が生じた場合は、そのホールを2ボールにてホールアウトし事後に決裁を仰ぐものとする。
8. 4番ホールグリーン右側の池はレッドペナルティーエリア、7番ホールグリーン手前の池はイエローペナルティーエリアとし、これらの池方向に飛んだ初めの球がペナルティーエリア内で紛失したことが合理的な場合ペナルティーエリアに入ったものとし処置を行うことができる。

## ダブルスクランブルルール

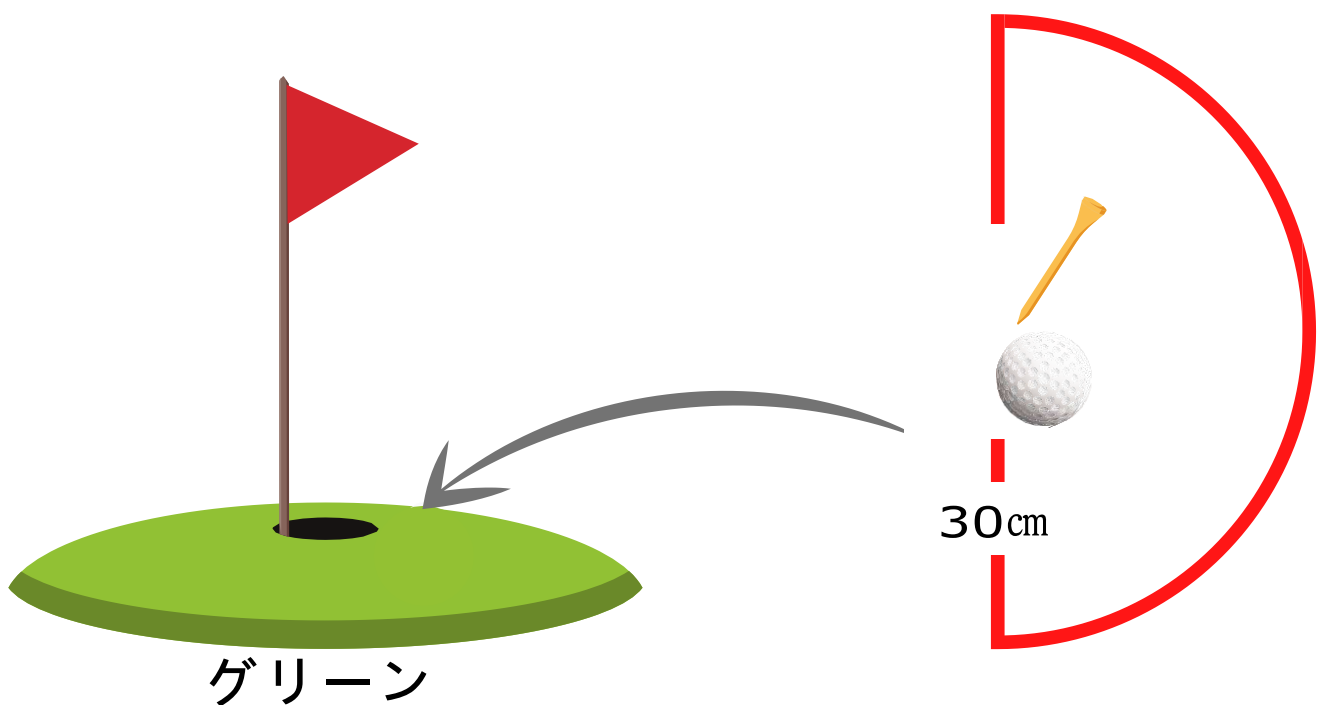
1. 1 ペア 2 名でティーショットを打ちベストポジションのボールを選択し、その地点から 2 名が打ちカップインまで繰り返し、ペアのどちらか最初のカップイン時点でスコア確定する。
2. 1 名あたりティーショットを、最低 5 ホール選択しなければならない。ホールアウト時点で条件をクリアできない場合は 1 ホールにつき 2 罰打とする。
3. ベストポジションのボールを選択し、ボール付近にマークをして、ピンに近づかないように半径 30 センチの半円の中にプレースしてショットをすること。
4. グリーン上ではベストポジションのボールを選択し、ボール付近にマークをして、ピンに近づかないように半径 15 センチの半円の中にプレースしパットすること。
5. マークは最後の選手が打ち終わるまで取り除かないことが望ましい。

## 注意事項

1. 欠席者があった場合、組合せ及びスタート時間を変更することがある。
2. プレーの進行に留意し、前組との間隔を不当に空けないよう注意すること。前組との間隔が 15 分以上遅れた場合 2 罰打を科すことがある。
3. 競技条件またはローカルルールに追加、変更があるときはスタート前に掲示して告知する。
4. 競技受付はスタート時間の 30 分前までに行なうこと。
5. コース内での携帯電話の通話は緊急時以外禁止とする。
6. 高低差が表示されない計測機器の使用を認める。

茨城県最強ダブルス選手権事務局  
競技委員長 金澤 徹

1. 2打目以降は、ピンに近づかないように半径30センチの中にプレーしショットする。  
半径内であればフェアウェイ・ラフは問わない。
2. バンカー内のボールを選択する場合はバンカー内にプレーしなければならない。  
プレーする前に砂を均してプレーすることができる。
3. 打順はチーム内で決定できるものとする。



1. グリーン上では、ホールに近づかないように、半径15センチの中にプレスしパッティングする。
2. マークは最後の選手が打ち終わるまで取り除かないことが望ましい。
3. 最初にパッティングした選手がカップインし、スコアが確定後、次の打順の選手がパッティングしても練習とはみなさない。
4. チーム内で後方などからパッティングを見ることは可能だが、アドレス動作に入ってからからのアドバイスは一般の罰とする。

